

たん暖たてやま

広報/たてやま

平成11年9月号(15日発行) No.582

発行/館山市秘書広報課 〒294-8601 館山市北条1145-1
電話 22-3111 内線 505 FAX 23-3115

●9月1日の人口/総人口52,571(20)

男 25,302(27) 女 27,269(△7) 世帯数 20,596(6)
() 内は前月比



シリーズ
市民
思春期ふれあい体験学習に参加した
日向雄一君、河崎孝政君、小柴祐太君
特別出演：石田翔己くん、伊東朋美ちゃん、亀井雄太くん

シリーズ
市民
102

赤ちゃんにさわったら、ぶにぶに
ゆっていました

河崎孝政君

去年、赤ちゃんの素晴らしさや生命の大切さを実感できたので、今年も参加しました。だっこの仕方、教えてもらっていたので、もつとまわく抱こうと思つて来ました。母親の心臓の音を聞くと赤ちゃんが安心すると聞きました。そんなことを考えてふれあうことができました。結婚したら、早く自分の赤ちゃんが欲しいですね。日向雄一君

▼ママたちといっしょに



僕も去年に引き続き2回目。もともと、赤ちゃんはかわいいと思つていたし興味がありました。でも、兄弟も大きくなつていし、自分の周りには、赤ちゃんがいません。それに、部活などの中学校生活があつて、なかなか関わりを持つ機会がない。赤ちゃん

は、かわいいけど実際に泣かれるとどうしたらいいのか分からない。首がすわつていないのも大変です。でも、父親になつたら、この経験を活かして、みんなよりは、うまくやれそうです。2、3人は子どもが欲しいですね。小柴祐太君

3人は同じバスケット部の仲間。面白いからと誘われました。母に話したらおまえには似合わないと言われました。赤ちゃんをさわるのは、最初はとても不安だったけどだんだん慣れました。人形を使つた抱き方も体験しましたが、実際にさわってみました。ぶにぶにゆにゆにしていました。他にも10kgの重りを自分の体につける妊

宮川泰と ホツとな仲間たち



とき：10月29日(金)
午後6時30分開演
ところ：南総文化ホール(大ホール)
入場料 全席指定A席3,500円 B席3,000円
主催 館山市・館山市教育委員会
問合せ 館山市教育委員会生涯学習課文化係
(☎22-3111内線663)

▼38人の中学生はみんな笑顔いっぱい



婦体験もありました。重いし、動きづらかった。離乳食は、味がなかったですね。

PROFILE

『夏休み・思春期のふれあい体験学習』に参加した市立第3中学男子3年生の3人。体験学習では、思春期のうちから赤ちゃんとふれあいながら保育を学ぶ。

見
つ
め
て
み
よ
う
観
て
み
よ
う
ウニの仲間
トゲの毒には要注意



▲パファンウニの8腕幼生

館山周辺の岩礁にはどんなウニが見られるだろう。多産する代表種は3種類であり、食用に供される。食べられる部分は5つに分かれた生殖腺である。最も小さいパファンウニは、潮間帯や潮だまりの岩の間などに群生する。色はよいが小さいので主に加工に利用される。中型のムラサキウニは浅海の岩棚や穴の中に多く見られる。やや大型のアカウニはもう少し深いところの転石下や岩の割れ目に見え、その数は前2種よりも少ない。



▲パファンウニの卵割(4細胞期)



▲アカウニ



▲ムラサキウニ

いようである。ムラサキウニとアカウニは形も大きいので生食に向いている。これら3種の産卵期はそれぞれ違つていて、ムラサキが夏、アカが秋、パファンが冬である。ちなみに産卵期には生殖腺は膨らむが形が崩れ、苦みが強くなつておいしくない。もつともおいしい時期はそれぞれの産卵期よりおよそ2、3ヶ月前である。また、ウニの受精卵はきれいな卵割をするので、高校や大学などの生物学実験に使われる。その他に南方系のガンガゼや、10m以上の深場にはイイジマフクロウニなど、鋭いトゲに毒を持つ種類があるので、刺されないよう充分に気をつけよう。(小池康之)



Australia

Port Stephens Sydney

新たな交流へのワンステップ

館山市と豪州・ポートステイブンス市 友好都市へ向け両市長が覚書

■ポートステイブンス市
オーストラリアの東海岸、シドニーの北約200kmに位置するタスマン海に面した半島。人口は館山市とほぼ同じ約5万3千人、30kmに及ぶ白砂浜をもち、主な産業は観光と漁業。温暖な気候に恵まれ、ヨットやウォータースキー、ダイビングなどが楽しめる人気のリゾート地。

ポートステイブンス市・館山市友好都市関係に関する CITY OF PORT STEPHENS / CITY OF TATEYAMA PRELIMINARY FRIENDSHIP AGREEMENT SIGNING CEREMONY



先月3日、オーストラリア東海岸の港町、ポートステイブンス市と館山市の間で友好都市に向けた署名式が行われました。来館4度目となるジョン・パートレット市長と辻田市長が、両市民の交流が末永く進められるよう覚書を交わしました。

市内のレスドラシで行われたこの日の署名式には、館山市側からは辻田市長をはじめ、市議会議員、国際交流協会役員ら98人、ポートステイブンス市側からはジョン・パートレット市長、同市議会議員、姉妹都市委員長ら14人が参加。オープニングでは、両市の友好のかけ橋となった南総少年少女合唱団「WING」のメンバーが、両国の国家を斉唱しました。

その後、辻田市長があいさつに立ち、「ここに、友好都市の約束を交わすことができることは、このうえない幸せ。市民同士の草の根交流の成果。お互いの姉妹都市であるベリンハム市も含め、三市の友好の成果が環太平洋の平和に寄与することを確信している」とあいさつ。

新たな交流の始まり

両市はともに、米国ベリンハム市と姉妹都市関係にあり、以前から環太平洋国際ヨットレースへの参加など、スポーツを中心に市民、民間レベルの交流を深めてきました。昨年8月には南総少年少女合



続いて、ジョン・パートレット市長が「歴史的機會に立ち会え、大変な喜び。1990年にベリンハム市で行われたヨットレースに両市がともに招待を受け、そこでこのクルーたちとの友情の出会いがほじまり。さらに、平和、文化のうえでのつながりを深めていきたい」とあいさつしました。その後、参加者が見守る中、覚書への署名を行いました。末永い友好を誓い合いました。

21世紀を担う子どもたち 次世代へ引き継がれる交流へ

こうした市民交流が深まっていく中で、1996年2月には、当時市議会議長であった辻田市長、川名正二議員ら4人がポートステイブンス市を訪問。同市議会で辻田市長が外国人初となるスピーチを行い、昼食会ではポートステイブンス市議会全員が出席するなど大歓迎を受けました。

これに応えるかのように、1997年12月には、ジョン・パートレット市長、イネス市議会議員、グレニス市議会議員らとともに、18人の青少年を含む総勢41人のポートステイブンス市民が来館。

第一中学校や第三中学校の体験入学や、市内を視察見学する中、今度は、ジョン・パートレット市長が館山市議会でありさつに立ち、姉妹都市の関係を締結することを提案。「姉妹都市の理念は、地方都市レベルでの市民交流の発展にある。今のところ館山とポートステイブンスの交流は、成人によるものですが、今後は中・高



校生による交流が深まり、それが次世代に引き継がれ、両市の間で平和と相互理解がさらに深まることを願っています」とあいさつしました。このときの受入団体として、矢矧幸一郎さんを代表とする「ポートステイブンス市民と交流する会」が発足。同年、千葉県南総文化ホールのオープンを機に、安房地域の小・中・高、高校生で編成された南総少年少女合唱団「WING」が誕生。翌年、「交流する会」の全面的なバックアップで結成2年目に、初の海外演奏が実現しました。

ベリンハム市でのヨットレース ヨットマンシップが築き上げた友好の道

館山市とポートステイブンス市の交流は、ともに米国・ベリンハム市と姉妹都市関係にあったことがきっかけ。ベリンハム市が両市の出会いのきっかけを与えてくれました。今から9年前、1990年にベリンハム市で行われた第1回環太平洋国際ヨットレース大会へ、館山市とポートステイブ

ます、この日の署名式を迎えました。ヨットマンたちの友情と、子どもたちの歌声が築き上げた小さなかけ橋。新たな交流の輪が広がろうとしています。



ポートステイブンス市で、1994年には館山市でこのヨットレースが行われました。さらに、1996年のニュージラランド・タウランガ、1998年にはカナダ・ビクトリア市などでレースを行うたびに両市民の友好は深まってきました。



ンス市のヨットチームがそれぞれ招待を受け、同大会へ参加したのが、館山外洋ヨットクラブのメンバー。ヨットのクルーたちの友情がベリンハム市で生まれました。これを機に、両市ともに環太平洋ヨットレースへのチャレンジが始まり、1992年には

小さな親善大使

歌声を披露し友好に一役

合唱団員や「交流する会」のメンバーら総勢44人がポートステイブンス市を訪問したのは、昨年8月。

「団員のほとんどが海外でのホームステイの経験がなく、最初は生活習慣やことばの問題でトラブルが起きないか心配だった」という同会・鈴木英男さん。この日のために十数度のFAXのやり取りでスケジュールやホームステイ先を決めるなど、影ながら子どもたちを支えてきた同演奏会成功の立て役者。



南総青少年合唱団「WING」

千葉県南総文化ホールオープンを機に、主に館山地区の高校生を中心に1997年4月に結成。現在、小学2年生から高校3年生まで、46人が活躍中。

WINGの歌声を世界中に届けたい

心を伝える民謡やオーストラリア国歌などを堂々と歌い上げました。このほか、ホストファミリーと一緒にイルカウォッチングに出かけたり、コアラとふれあうなど、オーストラリアの生活を満喫したといえます。

歌うことが何よりも大好きという「WING」のメンバー。初の海外演奏が成功し、思い出の地となったオーストラリア。中には将来、(相手は決まっていなくても)新婚旅行はオーストラリアに決めたいという子も。

「歌を通して、このような機会を与えてもらえて、とても良かった」とは須田尚意さん(安房高2年)。

「初めてのホームステイで、胸がドキドキしたけど、ホストファミリーのみなさんがあたたかく迎えてくれた。両市の友好



に自分たちの歌でお手伝いできたことが何よりの幸せ。WINGの合唱がこれからも世界中に届いたらいいですね。」

「滞在中、メンバーみんなで記念植樹も。」

中学時代、合唱部に所属し、卒業後も合唱を続けようと「WING」に入った佐藤聖子さん(安房高3年)。

「今までで一番の思い出。ことばは通じなくても、歌を通して気持ちが通じ合う。この演奏旅行であらためて歌のすばらしさを知りました。同じメンバーで、もう一度、オーストラリアで歌いたい。」



何年も友好が続くことを願っています

両市の交流、子どもたちの演奏活動を見守ってきた「交流する会」代表の矢矧幸一郎さん。「最高の日。会をもち立ててくれた鈴木さんをはじめ、何よりもWINGのメンバーの功績は



大きい。草の根で始まった交流から次の世代を担う子どもたちの交流へ。大きな成果」と満面の笑顔。

1年ぶりの館山。署名式を終えたジョン・バートレット市長は「駅が新しく、西口周辺もきれいになりびっくりした。ポートステイブンス市も、マリナーなど海岸整備をしてから、昨



年と比べ観光客も10万人以上増えたという実績もある。こうした整備は、経済にもいい影響をもたらすはず。互いの街の発展同様、何年も友好が続くことを願っています」と話していました。

来月2月には、ポートステイブンス市で「環太平洋国際ヨットレース大会」が開かれ、ベリンハム市や館山市からも再びヨットチームが参加する予定。

3市を交えた新たな交流が始まります。

館山のみなさんこんにちは！

新国際交流員・マイクさん着任



新しい国際交流員、マイケル・アーノルドさん(24)が7月下旬に着任し、企画部企画課に配属されました。

先月行われたポートステイブンス市との署名式で、通訳としてさつきく豊富な語学力を発揮。今後、国際交流講座や姉妹都

市ベリンハム市との交流事業など、館山市のさまざまな国際交流活動を手がけていきます。

マイクさんは米国フロリダ州出身、ワシントン州育ち。国の「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」で日本へ招かれ、国際交流員として館山市へ着任しました。1998年3月、ワシントン州ウェスタンワシントン大学を卒業。

在学中の1996年から1年間、桜美林大学に留学。日本学科・日本映画を専攻。

映画が大好きというマイクさん。「座頭市は日本映画の中でも印象に残っている作品。映画はその国の文化を知るうえで、勉強になるんです。将来は大学院に入り、日本映画や日本の文化を勉強したいですね」

会話だけでなく、日常使う日本語はほとんど書けるほどの語学力。「もつと日本語を覚え、異文化を学ぼうと思ったときに国際交流員のことを知って、今の自分にとって理想的な仕事だと思っ

たんです」

館山市の印象。「落ち着いた雰囲気、街の感じが第一印象。海や山がきれいで、住みやすいところですね」

今後は、公民館講座などにも積極的に参加して、いろんな人と知り合いになりたいというマイクさん。

「子どもたちとの交流が、今から楽しみです。館山市と各国とのかけ橋としてがんばっていきたい。道で会ったら、気軽に声をかけてください」とニコリ。任期は1年で、最長3年まで延長できます。

バーベキューに山賊・海賊鍋・石和町のブドウとワインも…

たてやまの秋の味覚が盛りだくさん!

季節はもう秋。スポーツの秋に食欲の秋。10月3日(日)、南総文化ホールとコミュニティセンターを会場に「館山市制施行60周年・健康&産業まつり」を開催します。スポーツもしたい。おいしいぶどうも食べたい。家族みんなで楽しみたい。そんな人のための楽しさいっぱいの秋のおまつりです。ご家族おそろいでどうぞ。

食欲の秋・まずは健康チェックから健康まつり

「健康」をテーマにしたおまつりです。食欲の秋、スポーツの秋。その前に自分の健康をチェックしてみたいかがですか。自分の体力年齢を測る体力測定や歯科検診、健康相談などの機会にどうぞ。ミュージカルやおもちゃ図書館はちびっ子たちに大人気。介護用品の展示、介護・看護相談コーナーもあります。主なイベントは次のとおりです。

南総文化ホール(大ホール)

◇ミュージカル/ちびっ子たちに大人気「ミッフィーとうたおう」を上演します。
午後1時30分開演。家族みんなで楽しみたい。
◇歯の健康に/歯科衛生士図画ポスター展、歯科相談・検診・ブラッシング指導など。
家族みんなの歯の健康にどうぞ。

南総文化ホール(小ホール)

◇体力づくり/ダンスなどサークル発表

南総文化ホール(ギャラリー)

◇年金クイズ

コミュニティセンター(屋内)

◇体力測定/自分の体力年齢を測定してみませんか。
◇相談コーナー/健康、介護、看護、医療、栄養など各種相談
◇その他/子どもと大人の食生活体験コーナー、手づくりおや



60周年を記念したイベントも! 産業まつり

秋の味覚いっぱいのおまつり。産業まつりでは、農水産業や商工業の産品を紹介します。市制施行60周年を記念したイベントも企画しています。

人気の石和町のぶどうとワインの販売や、とれたての鮮魚や農産物はお母さんたちに大人気。
子どもたちに人気はバーベキューや秋の味覚いっぱいの山賊・海賊鍋。小動物とのふれあいコーナーも。
お楽しみ広場では、まつり囃子や民舞を披露。人気の「バナ

験、リフレッシュウォーキングなど

市民運動場(9月28日競技)

◇老人クラブ/老人クラブによるゲートボール、輪投げ、ペタング大会を9月28日(火)、市民運動場で開催します。
問合せ/館山市健康まつり実行委員会事務局(健康管理課)
☎23-3113

ナのたたき売り」などを開催します。
主なイベントは次のとおりです。

南総文化ホール(広場)

◇直売コーナー/魚介類や農産物、加工品を直売。
◇交流コーナー/石和町から直送、ぶどうとワインの直売。北海道森町からはカニやサケの薫製など特産品がずらり。
◇実演コーナー/まな板の販売や、住宅設備器具や畳の展示な



◇小動物コーナー/小動物とのふれあい。牛の乳しぼりも体験できます。

南総文化ホール(展示ホール)

◇消費生活展/消費生活コミュニケーションリーダーの研究発表や消費生活苦情相談コーナーも。
問合せ/産業まつり実行委員会事務局(農水産課) ☎22-3111(内線603)

※当日は混雑が予想されるため、車はできるだけ相乗りをお願いいたします。

戦国絵巻を再現 里見水軍いざご出陣!

10月17日(日)、城山公園を主会場に「第18回南総里見まつり」を開催します。戦国絵巻を再現する里見水軍武者行列をはじめ、山車やミコシのパレード、郷土芸能祭などが行われます。ご家族みなさんどうぞ。



「いざ出陣!」の調(とき)の声をあげ、各町内会の山車やミコシを従えて城山公園まで威風堂々と練り歩く「里見水軍武者行列」は、館山駅を正午に出発。

甲冑に身を包んだ武者と手づくり甲冑隊、総勢200人が館山駅から城山公園をめざして目抜き通りを行進します。城山公園着は午後1時30分頃。武者隊ほか、山車やミコシ到着後は芝生広場仮設舞台で出陣式が行われます。

戦国時代さながらのアトラクションは見どころいっぱい。

郷土芸能祭は、午前10時30分から午後1時20分まで、芝生広場で開催。市民参加によるお囃子、舞踊、民謡、伝統芸能などが行われます。

そのほか、協賛行事として郷土みやげ祭り、石和町のぶどう直売、博物館本館・分館の無料開放、茶室「雁月庵」の無料サービスなどもあります。

問合せ/南総里見まつり実行委員会事務局(館山市観光協会 ☎22-2000)

読書の秋・リサイクル市にお話し会… 図書館まつり

本がいっぱい
楽しさいっぱい

読書の秋、図書館に出かけてみませんか。10月23日(土)～24日(日)の2日間、「図書館まつり」を開催します。本のリサイクル市や映画会、お話し会など盛りだくさん。多くの文学作品の中に描かれた、館山の姿を紹介する資料展「文学と館山」も同時開催。ご家族みなさんどうぞ。

文学に描かれた郷土を紹介 資料展「文学と館山」

「富浦から又、那古に移りました。我々には丁度手頃の海水浴場だったので」
夏目漱石の「こころ」に登場する那古海岸のように、多くの



資料展「文学と館山」に出展される作品

文学者によって描かれた館山。その姿の一端を数多くの文学作品の中から紹介します。館山と文学とのかかわりをあらためて見つめてみませんか。

日時/10月23日(土)～24日(日) 午前9時～午後5時
会場/図書館ロビー
※図書館まつり終了後も、当分の間、展示します。

お目当ての本はあるかな 本のリサイクル市

市民のみなさんからお寄せいただいた童話や絵本、小説、実用書などがずらり。お気に入りの本を探してみてください。無償で差し上げま

腹話術に人形劇 子どもお話し会

子どもたちが大好きな腹話術や人形劇がいっぱい。

日時/10月23日(土)～24日(日) 午前9時～午後5時
会場/図書館集會室
上演作品/腹話術「しんちやんと話そう」・人形劇「ぐりとぐら」・パネルシアター「3びきのヤギのがらがらどん」・ブックシアター「おもちゃのチャチャチャ」・「クイズ」等

千葉の昔ばなし 子ども映画会

昔ばなし「くらげほねなし(安房)」 「すずめとつばめと

秋のまつりに向けて 甲冑づくり盛ん

手作り甲冑サークル



「南総里見まつり」に向けて、豊津ホールで主婦のみなさんによって段ボール製の甲冑づくりが行われています。

甲冑製作に取り組んでいるのは、「手作り甲冑サークル」(赤岩貫司会長、会員47人)のメンバー。平成3年に中央公民館で行われた「甲冑作り教室」のOBが集まり、6年前に設立。以来、観光協会からの依頼で、毎年、同まつりに手づくり甲冑数領を寄贈しています。

今までに56領を手がけ、今年には新会員4人の試作品をかねて4領を秋までに製作する



「自分で作ったものを着てもらえる。自分でも着て楽しめる。甲冑作りはここがポイント」というのは会長を務める赤岩さん(62)。「1領を完成するのに、週1回2時間の作業で約半年間を費やします」

赤岩さん自身、今までに手がけた甲冑も13領に。人に頼まれて、いっぺんに数領を手がけることも。

「それでも、満足のいった甲冑は今までもありませんね。次は兜(かぶと)に工夫を凝らしてみようって、終わりがいいんです」

10月の「南総里見まつり」当日も、武者行列参加者の着付けを手伝うというサークルのメンバー。「秋のまつりが今から楽しみです」と話していました。

こうもり(安房)、「しろぎつねのよめいり(印旛)」を上演します。

日時/10月24日(日)

あわ夢まつり ～語り手・古屋和子さんを迎えて～

あわ夢まつり実行委員会では、10月31日(日)、独自の迫力ある語り手として知られる古屋和子さんを迎えて、「第1回あわ夢まつり・第2弾」を行います。



古屋和子さん

今年5月に行われた同まつりの第2弾。それぞれ第1部と第2部、2会場に分かれ開催。南総文化ホールを会場に行われる第1部では、「子どもたちに豊かなイメージを!」をテーマに、童話や民話、物語などの語りを上演。

第2部は「灯ともし頃、街角小劇場」と題し、館山銀座商店街振興組合ビルで開催。古屋さんの独特の語りとトークをお楽しみください。

期日/10月31日(日)

▼第1部
時間/午後1時～午後3時
会場/南総文化ホール(小ホール)
内容/童話・民話・物語などの語り

午後2時
会場/図書館集會室
問合せ/図書館
(☎22-0701)

対象・定員/小学校3年生以上・300人
▼第2部
時間/午後4時30分～午後5時30分
会場/館山銀座商店街振興組合ビル(1階ホール)
内容/語りとトーク
対象・定員/高校生以上・80人
申込方法/10月10日(日)までに(当日消印有効)、ハガキ(1家族1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号、「第1部」及び「第2部」いずれかの参加希望を明記のうえ、生涯学習課(〒294-8601 北条1-145-1 ☎22-3111 内線663)へ。
※応募者多数の場合は抽選。



1月30日(日)号砲

第20回 若潮マラソン大会 参加者を募集!

来月1月30日(日)に開催する「第20回館山若潮マラソン大会」の参加者を募集します。日本陸上競技連盟からフルマラソンコースの公認を受けたこの大会には、全国各地からランナーが集まります。市民運動場前をスタートし、菜の花や潮の香りいっぱいコースを力走する「フルマラソンの部」と「10kmの部」、家族みんなで力を合わせて力走する「ファミリーの部」の3種目。

競技内容と申込方法は次のとおりです。たくさん参加をお待ちしています。
開催日時/1月30日(日)
前日受付/館山商工会館で、午後3時~午後8時まで
当日受付/大会会場で、午前7時30分~午前9時まで
※開会式は午前9時から
主催/館山市・教育委員会・体育協会
後援/朝日新聞社・日刊スポーツ新聞社・千葉テレビ放送・安房陸友会



ファミリーの部/小学生と保護者。午前10時35分スタート。制限時間は20分以内。
※記録集計にR・Cチップを使用します(ファミリーは除く)。靴のひもにつけたチップに個人データが記録され、集計のポイントを通過する際、通過記録が自動的に計測できます。
表彰/フルマラソンと10kmの部の10位までを表彰。全員に参加賞と時間内完走者に記録証。その他、遠来賞や夫婦最高年齢賞、協賛団体からの特別賞、連続出場選手など。
参加費用/フルマラソンの部 三千元 ファミリーの部 一千元 家族一組三千元(ナンバーカード、保険料など)
申込方法/11月26日(金)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えてスポーツ課へ申し込んでください(郵便振込可)。

参加選手の交流に 前夜祭を開催します
大会前日、歓迎行事や参加選手との交流を図る前夜祭を開催します。お気軽にご参加ください。
日時/1月29日(土)
午後7時~午後8時30分
会場/館山商工会館(2階)
参加費用/無料
問合せ/スポーツ課
(☎22-3111内線652)

10月10日 参加者 を募集 市民スポレク祭

「第9回市民スポーツ・レクリエーション祭」の参加者を募集します。子どもから大人まで、自分の体力や運動能力を、スポーツを楽しみながら測定できるチャレンジスポーツなど、誰でも気軽に参加できるスポーツの集いです。ご家族でどうぞ。
日時/10月10日(日)
午前8時30分~午後4時
※雨天時11日(月)に順延。
会場/市民運動場
種目/①グラウンドゴルフ
小学生、一般の部(中学生以上)
②チャレンジスポーツII体力診断コース(4つの種目にチャレンジし、自分の体力年齢を判定)とエンジョイコース(ターゲットボードゴルフ、フリスビー的当てなど6つのニュースポーツにチャレンジ)
参加費/無料
持ち物/昼食、運動のできる服装
申込方法/9月27日(月)までに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、ハガキまたは電話でスポーツ課(〒294-8601 北条1-145-1 ☎22-3111内線652)へ。



初心者大歓迎! お勤め帰りにもどうぞ スポーツ教室

ゴルフをこれから始めてみようかな。
ゴルフ初心者が対象です。夜7時から開講。お勤め帰りにもどうぞ。全10回。
期日/10月6日(水)・9日(土)・13日(水)・16日(土)・20日(水)・23日(土)
※応募者多数の場合は抽選
服装/運動のできる服装で、



グローブ、ゴルフ用具(7番アイアン一本あれば可・ない場合は貸し出します)持参
参加費/無料。
※ただし、ボール代(プレー代)は自己負担
講師/日本ゴルフ財団インストラクター・飯沼宏太郎氏(市体育指導員)
申込方法/9月30日(木)までに、往復ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号(自宅及び勤務先)を記入のうえ、「ゴルフ教室参加希望」と明記し、スポーツ課(〒294-8601 北条1-145-1 ☎22-3111内線652)へ。

ボウリング教室

初級者から上級者まで、だれでも気軽に参加できるボウリング教室です。2人のプロが指導します。午後7時から開講。お勤め帰りにもどうぞ。全10回。
期日/10月4日(月)・8日(金)・11日(月)・13日(水)・15日(金)・18日(月)・22日(金)・25日(月)・27日(水)・29日(金)
時間/午後7時~午後9時
会場/タチヤマアタックレーン
対象/18歳以上の市民
定員/30人
服装/運動のできる服装
参加費/1回につき六百円(ゲーム代含む。受講料五百円・シューズ代百円)
※その都度徴収
申込方法/9月28日(火)までに、往復ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、「ボウリング教室参加希望」と明記し、スポーツ課(〒294-8601 北条1-145-1 ☎22-3111内線652)へ。



夏 期巡回ラジオ体操会 市民2,000人が心地よい汗



「夏期巡回ラジオ体操会」が先月7日、北条小学校校庭で行われ、子どもからお年寄りまで市民約2,000人が参加。夏休みの早朝、ラジオ体操で心地よい汗をかきました。
同体操会は、市制60周年記念事業として誘致したもので、館山市では5年ぶりの開催となりました。
午前6時、講師の長野信一さんが壇上に立ち、元気いっばいに指導が始まると、参加者らは音楽に合わせて、まずは軽い運動。午前6時半からの生放送では、「おはようございます」と長野さんの元気な声とともに、館山市が紹介され、全員で元気いっばいに体操。最初は眠そうにしていたちびっ子たちも、心地よい汗をかき「楽しかったよ」とニコリ。

若 潮旗争奪全国高校剣道大会 全国から高校剣士2,000人



全国の高校剣士が集う「第17回若潮旗争奪全国高校剣道大会」(若潮剣道会、館山市教委主催)が先月19日、館山運動公園体育館で行われました。県内外から男女合わせ185チーム、2,000人の精鋭が参加。猛暑の中、激しい熱戦を繰り広げました。
昭和58年に県内の高校生を対象にスタートした同大会。第10回大会以降、全国各地から強豪、有力校が参加し、今大会には「夏の全国高校剣道大会」として知られるまでに。今大会にも、大阪や京都、山形、宮城県など全国各地から男子111チーム、女子74チームの計185チームが参加。男女とも1チーム5人のトーナメント方式で争われ、鋭いかげ声と竹刀の音が会場いっばいに響きわたっていました。
結果、男子では桐蔭学園高校(神奈川)が、女子では御殿場西高校(静岡)が優勝しました。

穫れたて新鮮野菜がいっぱい

『しろうと百姓の会』初の青空市

サラリーマンや定年退職者が集まって今年1月に結成された、神余地区の『しろうと百姓の会』(鈴木正二会長、会員32人)が先月7日、JA安房神余支店駐車場での初の青空市を開きました。

ナスやトマトなど地元産の新鮮な野菜、50種類以上が軒を並べ、地元住民ら多くの人でにぎわいました。専業農家が5戸とそのほとんどが兼業農家という同地区。先祖伝来の農地が荒れていく中...



した。若い主婦には、会員自らが自慢の作物の調理法を教えるなど丁寧なサービスも。お盆前とあって、ホオズキやサカキ、アスナロなどが人気で、中には段ボール箱いっぱい買い付ける主婦の姿も。地元の主婦らは「初めての試みで、どういうものか興味があつてきた。品数も豊富で新鮮なものばかり。地元産というのがうれしいですね。神余地区全体がスローペースになつたみたい」とニッコリ。



さんある神余ならではの。今までは田舎というイメージのイメージ。地域にも何らかの変化

がでてくるはずですよ」と話してました。今回は秋に開催する計画も。

扇を片手に素朴な舞い

洲崎踊り奉納

太鼓と歌の単調なリズムに合わせ、淡いオレンジ色の衣装を着けた少女たちが輪になって舞う。安房一の宮・洲崎神社で祭礼の先月21日夕、国選無形文化財「洲崎踊り」が奉納されました。

棒の先にサカキと幣束(へいそく)をつけたオシベ(御幣)と扇を手に舞う「弥勒(みろく)踊り」と扇だけの「鹿島踊り」。洲崎踊りはこの2種類の踊りを総称したもので地元では「ミノコドリ」ともいいます。いずれも海上安全を祈願する意味を持ち、「弥勒踊り」



納が終わると、お浜出しするみこしの渡御。「ヨイサ、ヨイサ」のかけ声。本殿から若衆が威勢よく大みこしをかつぎ、「厄払坂」と呼ばれる150段の急な石段を一気にかけ下り、祭りは一層のにぎわいを見せていました。



マジックサークル 納涼祭で初舞台

公民館で学んだ技を披露



5月に開講した中央公民館の「やさしいマジック入門教室」でプロからテクニックを学んだ受講生らが19日、西岬地区浜田

めました。出演したメンバーは、マジックを楽しみながら仲間づくりをしてみようという、中央公民館が初めて開講した同教室を受講した8人。全6回にわたりアメリカ奇術家協会千葉支部会長・宇野澤正和さんから、マジックの指導を受けてきました。

夕方から始まったこの日の納涼祭では、同施設前の駐車場に作られた特設舞台で、入所者による歌合戦や施設職員らの出し物が披露された後、マジックサークルが出演。

(65)は「出演したみんなが楽しくできた。人に喜んでもらえるのがなにより。これからも技をみがいて、いろんな舞台に挑戦してみたいですね」と話していました。



秋の市内一斉清掃 10月31日 みんなでまちをきれいに

10月20日(水)~11月5日(金)は、秋の「まちを愛する週間」です。期間中、市内一斉清掃や錦鯉の放流など環境美化活動を展開します。この週間を契機に、きれいなまちづくりを進めましょう。また、子どもたちの「環境美化ポスター展」も開催します。子どもたちの力作を、ぜひご覧ください。

環境美化ポスター展

市内の小学生を対象に募集した、環境美化ポスターを展示します。

- ◇全作品展示 期間/9月25日(土)~27日(月) 午前9時~午後4時 会場/コミュニティセンター(展示室) ◇入賞作品展示(24点) 期間/10月22日(金)・午前10時~10月25日(月)・午後4時まで4日間 会場/館山駅橋上駅舎自由通路「市民ギャラリー」 問合せ/環境保全課(☎22-3111内線614)

市内一斉清掃

10月31日(日)は環境美化の日。市内全域で、一斉清掃を行います。空き地などに散乱している空き缶、空きビンなどを各地区の決められた場所に搬出してください。みなさんのご協力をお願いします。日時/10月31日(日) 午前8時30分~午前10時 問合せ/環境保全課(☎22-3111内線614)

錦鯉の放流

河川浄化への関心を高めようと、今年も11月3日の文化の日に、地区コミュニティ委員会や町内会、子ども会、PTAなどにより市内13河川で三千尾の錦鯉の放流を行います。問合せ/社会安全対策課(☎22-3111内線564)

暑さ吹きとばし 「踊るあほう」熱演



ヤットセー、ヤットセー。

先月4日夕、館山銀座商店街の目抜き通りで「第16回館山銀座まつり・ふれあいの街」が行われました。

連日の酷暑を吹き飛ばす威勢のいい掛け声、独特の力ネの響きに乗って、総勢500人があわおどりを熱演しました。

同まつりは、館山観光まつり協賛行事の一環として、館山銀座商店街振興組合が毎年夏に開催しているもの。

商店街の通りには、綿菓子などの模擬店が並び、フリーマーケットや福引き抽選、バンド演奏などさまざまなイベントが行われました。

タイムバーゲンや抽選会には、主婦らが長

蛇の列。

8枚の掲示板をボールで蹴り落とすキックターゲットや、ビッグフィッシュングコーナーは子どもたちに大人気。

午後6時からは、歩行者天国となった通りであわおどり大会が行われ、海上自衛隊、館山信用金庫、N.T.T東日本、六軒町囃子連など総勢500人が参加。沿道からも大きな声援がかけられ、「踊るあほう」と見るあほう」を楽しんでいました。



火、仮設トイレの組立訓練が行

われたほか、建設協力会による主のう作成訓練や、電話復旧訓練、応急救護、被害状況報告など15項目に及ぶ訓練を実施。炊き出し訓練や起震車による地震体験などに子どもたちも参加するなど、参加者たちも真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

午前9時から行われた訓練は「相模トラフト上を震源域とする大地震が発生。マグニチュード7・9、震度6強から7にみまわれ、市内では家屋の倒壊、道路などの被害が起り、津波による被害も発生。死者も多数でた」との想定。参加型の訓練を重視し、初期消火やバケツリレーによる消

防災訓練、真剣に

豊房地区 市民900人が参加



「防災の日」の1日、豊房小学校校庭を会場に、合同防災訓練が行われました。市と豊房地区が主催。区民や豊房幼稚園の園児、豊房小、神余小の児童をはじめ、自衛隊、警察、医師会、建設協力会など関係機関からあわせて約900人が参加。本番さながらの訓練に取り組みました。

シリーズ生誕学習④



おじいさんの老眼鏡をレンズに 手づくり望遠鏡で星空観察

館山天文クラブ会長 安藤 智さん (45)



「流れ星みつけた」満天の星空の下、子どもたちの大歓声。毎年8月12日、13日前後にみられるペルセウス座流星群。流れ星をカメラにおさめようと先月12日、豊房小学校の校庭で中央公民館「夏の星空観察教室」が行われました。

流星群は、太陽の周囲を公転する高密度の宇宙塵(じん)群の中を地球が通過する際に起こる天体ショー。

豊房地区畑の山中に手づくり



安藤 智さん

の天体観測所を建て、手づくりの望遠鏡で星の観察を楽しむ安藤さん。本業は精密機械関係。夏になると、手づくりの望遠鏡や星空観察の指導に、安房郡中の小学校などからひっぱりだこ。地元、豊房小でも子どもたちに天体観測の指導をしています。

空き缶や排水管の切れはし、ラップの芯などで作る手づくり望遠鏡。今までに作った望遠鏡も100台以上。

安藤さんの星への思いは、小学校5年の時、国語の教科書で「星をみつめて」という話に出会ったのがきっかけ。はじめて手づくりの望遠鏡を作ったのもこの頃。

「竹の筒で作ったんです。おじいさんの老眼鏡を拝借して、虫眼鏡と組み合わせてレンズにしたんです」

以来、彗星の美しさ



夏のひととき たてやまの自然と伝統を満喫
アウトドア・フェスタ'99
館山商工会議所青年部による「アウトドア・フェスタ'99」が先月11日、北条海岸を主会場に行われました。房州うちわの製作体験やサングラス観察など盛りだくさんのイベントに、多くの親子連れや主婦らが参加し、にぎわいました。

昨年8月に、同青年部が創立40周年としてはじめて開催した同事業を引き継ぐ形で行われたもの。

今年「自然と伝統」をテーマに、海ほたるや沖の島のサングラス観察会、房州うちわ製作、唐棧織・染物教室、施設見学などが行われました。

沖の島で行われたサングラス観察会では、30人ほどの親子連



れらが島の南側の干潮帯に生息する様々なサングラスを観察。

北条海岸無料休憩所前では、テングサからトコロテンの出来上がりまでを実演。子どもたちもトコロテン作りに挑戦し、出来上がったものを海水浴客にふるまうなど、自然の味を満喫。また、商工会議所では、房州うちわ製作体験教室が行われ、定員を大幅に超える90人が参加。2時間にわたってうちわ作り挑戦。中には夏休みの自由研究にしようと、「うちわの骨の数は何本ですか」などと熱心に質問をする小学生も。

家族で参加したという鈴木杏奈ちゃん(小4)は「楽しくできた。家で切り絵を貼って、きれいに仕上げたい」とニコニコ

子ども情報紙 愛称は『きらきらキッズたてやま』



船形小(1年) 出口壯一君

8月広報で募集した「子ども情報紙」の愛称が、船形小学校1年の出口壯一君が応募した「きらきらキッズたてやま」に決まりました。

7月に創刊した「子ども情報紙」は、子どもたちの活動紹介や、野外活動などの情報提供を行い、遊びや体験活動を支援しようと年4回発行を予定。同情報紙が、子どもたちに親しまれるようにと、愛称を募集したところ、41点の応募をいただきました。

審査の結果、親しみやすい愛称として出口君の「きらきらキッズたてやま」が選ばれました。

自分の愛称が選ばれ、記念品を受け取った出口君は「自分の考えた名前が、これからみんなに配られるなんて、うれしい」と話していました。

子どもセンター協議会では、みなさんからの情報をお待ちしています。子どもたちの活動や地域の身近な情報をお寄せください。

問合せ/子どもセンター協議会事務局
生涯学習課 ☎22-3111内線662
FAX 25-5605

公民館 利用申請の方法が来月から変わります

中央公民館などの受付の方法が、来月(12月利用申請分)から抽選方式に変わります。抽選時間までに申請に来た人に整理券を発行。整理券の番号順に受け付ける順番の抽選を行います。なお、抽選による受付が終わった後は、従来どおり先着順に受け付けます。

▼受付が変更になる施設

施設名	抽選の時間
中央公民館(コミュニティセンター)	毎月1日・午前9時
菜の花ホール	毎月1日・午後1時
豊津ホール	毎月1日・午後1時

問合せ/中央公民館(☎23-3111)
菜の花ホール・豊津ホールは、生涯学習課(☎22-3111内線662)へ。

グリーンディングカードを募集

アメリカ・ベリンハム市の友だちへ七六〇〇kmのこんには

姉妹都市・米国ベリンハム市の友だちへ贈る「グリーンディング(あいさつ)カード」の作品を募集します。対象は市内の小・中学校4年生〜6年生です。日本で年賀状や暑中見舞いなどのハガキを交換するように、欧米ではクリスマスなどの季節の行事や誕生日に、カードや手紙を交換します。あなたも、まだ見ぬ米国・ベリンハム市の友だちに、心のこもった手づくりのカードを送ってみませんか?

館山市のこと、自分の家族のことなどをベリンハム市の友だちに紹介してあげてください。

- ①自分の写っている写真を必ずつけてください。
- ②自分の名前や住所を忘れず書いてください。
- ③個人で直接応募もできます(郵送可)。
- ④締切/10月22日(金)まで受付窓口/各小学校、または生涯学習課

※応募作品/クリスマスカード、年賀状など

※応募形式/表現形式は自由

※ただし、大きさは折りたたんで、往復ハガキ程度。

※11月初旬開催予定の「生涯学習フェスティバル会場」に、

審査の結果、親しみやすい愛称として出口君の「きらきらキッズたてやま」が選ばれました。

自分の愛称が選ばれ、記念品を受け取った出口君は「自分の考えた名前が、これからみんなに配られるなんて、うれしい」と話していました。

子どもセンター協議会では、みなさんからの情報をお待ちしています。子どもたちの活動や地域の身近な情報をお寄せください。

問合せ/子どもセンター協議会事務局
生涯学習課 ☎22-3111内線662
FAX 25-5605

問合せ/生涯学習課(☎22-3111内線662)へ。

アウト・ドア教室 炭焼き編

たまには郊外へ出て、炭焼きを体験してみませんか。ハスや松ぼっくりなど鑑賞用の炭作りにもチャレンジします。



日時・内容/11月2日(火) 午前9時〜午後4時 炭焼き作業、11月5日(金) 午前10時〜正午 炭取り出し

場所/丸山町珠師ヶ谷 交通/送迎もあります。

※11月2日、コミュニティセンターに午前8時20分集合

定員/24人

※応募者多数の場合は抽選

費用/材料費六百元

持ち物/弁当、飲み物

講師/安房支庁産業課職員、林業普及指導協力員

申込方法/10月22日(金)までに、電話で中央公民館(☎23-3111)へ。

英会話入門教室

海外旅行を楽しむ。飛行機内や空港、買い物、食事の注文の仕方など旅行で役立つ英会話を学びます。国際交流員と直接会話を。全9回。

※応募者多数の場合は抽選

講師/塙 喜久子先生

申込方法/10月12日(火)までに、電話で中央公民館(☎23-3111)へ。

場所/コミュニティセンター(和室)

対象/市内在住、在勤の女性

定員/20人

※11月11日、18日、25日、12月2日、9日(毎週木曜日)

時間/午後7時〜午後8時45分

炭焼き体験してみませんか?

秋の中央公民館講座

受講生を募集! 秋の中央公民館講座の受講生を募集します。炭焼きを体験する「アウト・ドア教室」は毎年人気の教室。海外旅行に困らないための「英会話入門教室」と「着付け教室」は夜間に開講。お勤め帰りにもどうぞ。



秋の中央公民館講座の受講生を募集します。炭焼きを体験する「アウト・ドア教室」は毎年人気の教室。海外旅行に困らないための「英会話入門教室」と「着付け教室」は夜間に開講。お勤め帰りにもどうぞ。

着付け教室

来年のお正月は、着物を着て、優雅な気持ちで。着物を一人で着てみたい。そんな人が対象です。全7回。

※11月11日、18日、25日、12月2日、9日(毎週木曜日)

時間/午後7時〜午後8時45分

場所/コミュニティセンター(和室)

対象/市内在住、在勤の女性

定員/20人

※11月11日、18日、25日、12月2日、9日(毎週木曜日)

時間/午後7時〜午後8時45分

場所/コミュニティセンター(和室)

対象/市内在住、在勤の女性

定員/20人

※11月11日、18日、25日、12月2日、9日(毎週木曜日)

時間/午後7時〜午後8時45分

花房シスターズ ピアノ・デュオ・コンサート



とき 10月9日(土)午後6時30分開演
ところ 南総文化ホール(小ホール)
プログラム モーツァルト ●2台のピアノのためのソナタ 二長調 K448
ショパン ●変奏曲 二長調 他

入場券 学生券1,000円 一般券3,500円 当日券4,000円
会員無料 ※安房郡市内小(父兄同伴)・中学生は無料
前売り 南総文化ホール 他
問合せ 館山音楽鑑賞協会事務局(生涯学習課内)
☎22-3111 内線663

英会話入門教室の日程と内容

期日	内容
10月14日・21日・28日	On a Flight
11月4日・11日・18日・25日	At the Airport
12月2日・9日(毎週木曜日)	At the Hotel (1)
	At the Hotel (2)
	Meal
	Shopping
	Home stay (1)
	Home stay (2)
	Home-coming

交通安全総点検

道路の点検ボランティアを募集!

館山市交通安全総点検実行委員会では、道路を利用するさまざまな人の視点から、通学路や狭い道をふさぐ障害物などの点検を行う「交通安全総点検」の参加者を募集します。

同事業は、建設省と警察庁のモデル事業として全国各地で行われるもので、昨秋までに全都道府県76地区で実施されています。

者の多い地区をモデル的に選び、参加者と一緒歩きながら安全点検を行います。交通安全は、人・道・車が調和することで保たれます。利用するさまざまな立場の人の視点で道を見直し、意見やアイデアを出し合うことで、障害者や高齢者など、歩行者にとって身近な交通安全対策を考え、改善していくことがねらいです。

同実行委員会では、北条地区

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

9月21日(火)から30日(木)までの10日間、「夜道ゆくあなたを知らせる 反射材」をスローガンに「秋の交通安全運動」が行われます。

今年、千葉県内での事故件数は15,529件。昨年と比べ6.3%の増。そのうち、館山市内においては192件と、昨年と比べ27.2%もの増となっています。スピードの出しすぎなど、基本的な交通ルール、マナーの欠如による事故が多くなっています。

家庭や職場などでシートベルトの着用を呼びかけるなど、日頃から一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故防止を心がけましょう。

- 運動の重点目標
- 高齢者の交通事故防止
 - シートベルトの着用の徹底と、チャイルドシートの着用促進
 - 夜間事故の防止
 - 歩行者・自転車利用者の交通事故防止

をモデル地区として、10月30日(土)に実施します。

テーマは「市民とともに安全で安心なまちづくり」。

どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

※点検はボランティア(無償)となります。

点検実施日/10月30日(土) 午前10時～午後1時30分

点検地区/北条地区・六軒町・神明町、南町区内で選定した道路 ※市民センター、館山駅、千葉銀行館山支店、南町交差点、市民センター(約3kmを3グループに分かれます)

集合場所/市民センター

※午前9時50分までに集合

申込方法/10月15日(金)までに、電話で館山市交通安全総点検実行委員会事務局(市建設課 ☎22-3111 内線451)へ。

ご利用ください

合同行政相談

10月14日(木)、市民センターを会場に、合同行政相談を行います。

登記や年金、税金、道路など役所の仕事やJ・R、公園、公庫など特殊法人の仕事に対する意見を、実施計画策定のための意見、要望を積極的に取り入れていこうとするものです。

▼要介護認定申請・出張受付の日程

期日	時間	会場
10月1日(金)	9時30分～11時30分	豊房地区公民館 高崎地区公民館 那吉地区公民館
	13時30分～16時30分	西岬東地区公民館 神戸地区公民館 船形地区公民館
10月2日(土)	9時30分～11時30分	館山地区公民館 九重地区公民館
	13時30分～16時30分	館山地区公民館 館野地区公民館
10月3日(日)	9時30分～11時30分	館山市役所ロビー
	13時30分～16時30分	

見、要望などの相談を受け付けます。相談を希望する人は、当日会場へ直接お越しください。日時/10月14日(木) 午前10時～午後3時 会場/市民センター 第1会議室 問合せ/市民相談室 (☎22-3111 内線506)

介護保険制度・来月から要介護認定の申請を受け付けます

来月4月から「介護保険制度」がスタートします。

出張受付のご利用を

また、上表のとおり、10月1日(金)～3日(日)までの3日間、各地区公民館などを会場に、出張受付も行います。当日、会場では介護保険制度に関する相談も受け付けます。ぜひ、ご利用ください。申請後、保健婦など市職員が各家庭に訪問調査に向います。介護保険制度に関するお問い合わせは高齢者福祉課へ。お気軽にどうぞ。 問合せ/高齢者福祉課 (☎22-3111 内線582)

行政改革

ますます多様化する行政需要

あなたの声を聞かせてください

行政改革懇談会・委員を募集

今後、ますます多様化する行政需要への対応を図る『行政改革実施計画』の策定にあたり、同計画への意見や提言をする行政改革懇談会の委員を募集します。

市では、最小の経費で最大の効果を上げることが市政運営の基本原則として、昭和60年と平

成8年の2回にわたり、行政改革大綱を策定し、事務事業の見直しや組織・機構改革、経費の削減などに努めてきました。平成8年に策定した新行政改革大綱では、3カ年間の実施計画で国民宿舎・鳩山荘の廃止などをはじめとする68項目を掲げ、今までに65項目を実施。全

体で95.6%の事業の見直しを行ってきました。この懇談会は、公募による委員5人と知識経験者5人から構成される10人の委員を市民代表とし、実施計画策定のための意見、要望を積極的に取り入れていこうとするものです。応募方法などは次のとおりです。

募集人員/5人
任期/平成11年11月1日～平成13年3月31日
応募資格/①市内在住・在勤の満20歳以上で、②懇談会(任期中7回程度開催予定)に出席できる人
応募方法/9月30日(木)ま

館山市公共下水道

排水設備指定工事店の更新申請を受け付けます

指定の有効期間が11月30日で満了となる公共下水道排水設備指定工事店を対象に、指定の更新申請の受付を次のとおり行います。対象工事店には、申請書類を

10月初旬に郵送します。この指定更新申請を行わないと、下水道排水設備工事ができなくなりしますので、ご注意ください。 申請期間/10月15日(金)～10月29日(金)まで ※土・日曜日は除く 申請手数料/七千五百円 申請場所/下水道課 問合せ/下水道課 (☎22-3111 内線472)

94-8601 北条1145-11へ直接または郵送で提出してください。 問合せ/総務課 (☎22-3111 内線526)

介護認定審査会委員

医師ら20人を委嘱

会長に中川氏・副会長に田村氏を選任



10月から要介護認定作業を開始

先月26日、来年4月から始まる介護保険制度で、介護認定の総合判定を行う介護認定審査会の委員20人が委嘱されました。会長に館山病院院長の中川真也氏、副会長に田村病院院長の田村利純氏が選任されました。

昨年秋に実施したアンケート調査から、介護を必要とする要介護高齢者を約1,200人と推計。今年10月1日から要介護認定の申請受付がはじまり、制度導入に向けて認定作業が開始されます。

医師、歯科医師、看護婦、社会福祉士、介護福祉士からなる同審査会は、認定作業の中でも、被保険者の介護度を判定するという重要な役割を担います。

市役所新館会議室で、午後6時から行われた委嘱状交付式では、辻田市長が委員一人ひとりに委嘱状を交付。続いて、辻田市長が「要介護認定は、介護保険制度の根幹をなす、最も重要な任務。みなさんの保健、医療、福祉の専門的な知識が必要とされるとともに、公平な立場での審査判定をお願いする」とあいさつしました。

その後さっそく打合せに入り、会長に中川真也氏、副会長に田村利純氏を選出。委員20人を4つの認定審査グループに編成、各グループの責任者が決められたほか、審査会の開催時間は日常業務をさげ、午後6時から午後9時とするなど、今後の審査会の開催日や運営方法などを確認しました。任期は平成13年3月31日まで。

医師の意見書を作成する市指定医に 館山病院、小林病院、安房医師会病院

要介護認定を受けた申請者に主治医がいないうちに、医師の意見書の作成を依頼する市の指定医に、安房医師会の推薦により、館山病院、小林病院、安房医師会病院の3病院と、サブに赤門整形外科内科を指定しました。

医師の意見書は、訪問調査後のコンピュータによる一次判定と調査員が記述した特記事項と一緒に、二次判定時に必要となるもので、これらにより総合判定を行います。

問合せ/高齢者福祉課 (☎22-3111 内線582)

早期発見・早期治療・あなたの健康管理に…
大腸がん・骨粗しょう症・喉頭がん検診

来月から、大腸がん検診、骨粗しょう症検診、喉頭がん検診を行います。各検診とも検査は簡単です。みなさんの健康管理にご利用ください。



40歳以上の人を
対象に

大腸がん検診

40歳以上の人を対象に「大腸がん検診」を行います。検査は便潜血反応検査という方法で、便に血が混じっていないかどうかを調べ、近年増加傾向にある大腸がんの早期発見・早期治療を目指すものです。

申し込みをした人には、便を検査する容器と問診票を郵送し、回収日と回収場所をお知らせします。

対象/40歳以上の人
検便回収日/11月8日(月)~11日(木)、15日(月)~18日(木)の8日間のうち、指定を受けた日
回収場所/保健センター、各地区公民館のうち指定した場所

料金/五百円
※70歳以上の人、市民税非課税世帯と生活保護世帯の人は無料。

申込方法/すでに「総合検診・大腸がん検診申し込みハガキ」で申し込んだ人は受け付け済みです。それ以外の方は10月8日(金)までに電話で健康管理課(☎23-3113)へ。

あなたの骨は
だいじょうぶ?

骨粗しょう症検診

骨の量を測定する「骨粗しょう症検診」を行います。骨が減少する骨粗しょう症は女性に多く、骨折や寝たきりになる原因と言われています。対象者には、往復ハガキを郵

休日救急当番医

9月	15日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172
	19日(日) 館山病院 ☎22-1122
	23日(木) 館山病院 ☎22-1122
	26日(日) 安房医師会病院 ☎22-2172
10月	3日(日) 安房医師会病院 ☎22-2172
	10日(日) 赤門整形外科内科 ☎22-0008
	11日(月) 安房医師会病院 ☎22-2172
	17日(日) 館山病院 ☎22-1122
	24日(日) 安房医師会病院 ☎22-2172

※都合により、当番医が変更になる場合があります。
※夜間救急医療機関・休日救急当番医に市内の施設が入っている場合は、市内の病院のみ掲載しています。
※鴨川市は市外局番(0470)が必要です。



夜間救急医療

9月	15日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172	10月	1日(金) 赤門整形外科内科 ☎22-0008
	16日(木) 館山病院 ☎22-1122		2日(土) 鋸南病院 ☎55-2125
	17日(金) 赤門整形外科内科 ☎22-0008		亀田総合病院 ☎92-2211
	18日(土) 鋸南病院 ☎55-2125		3日(日) 安房医師会病院 ☎22-2172
	亀田総合病院 ☎92-2211		4日(月) 富山町国保病院 ☎58-0301
	19日(日) 館山病院 ☎22-1122		小田病院 ☎92-1128
	20日(月) 富山町国保病院 ☎58-0301		5日(火) 安房医師会病院 ☎22-2172
	小田病院 ☎92-1128		6日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172
	21日(火) 安房医師会病院 ☎22-2172		7日(木) 館山病院 ☎22-1122
	22日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172		8日(金) 赤門整形外科内科 ☎22-0008
	23日(木) 館山病院 ☎22-1122		9日(土) 安房医師会病院 ☎22-2172
	24日(金) 鋸南病院 ☎55-2125		10日(日) 赤門整形外科内科 ☎22-0008
	鴨川市立国保病院 ☎97-1221		11日(月) 安房医師会病院 ☎22-2172
	25日(土) 赤門整形外科内科 ☎22-0008		12日(火) 安房医師会病院 ☎22-2172
	26日(日) 安房医師会病院 ☎22-2172		13日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172
	27日(月) 富山町国保病院 ☎58-0301		14日(木) 館山病院 ☎22-1122
	小田病院 ☎92-1128		15日(金) 赤門整形外科内科 ☎22-0008
	28日(火) 安房医師会病院 ☎22-2172		16日(土) 鋸南病院 ☎55-2125
	29日(水) 安房医師会病院 ☎22-2172		亀田総合病院 ☎92-2211
	30日(木) 館山病院 ☎22-1122		

●夜間待機施設/午後5時から翌朝8時まで上記の施設で診療します。ただし、軽傷等が対象となるため、状態によっては対応できない場合もあります。判断できない場合は、当日の夜間待機施設か安房郡市消防本部(☎22-2233)へ問い合わせてください。
●初期診療施設/安房郡市夜間急病診療所(安房医師会病院内☎22-2172) 年中無休(午後7時~午後10時)

50歳以上の
男性を対象に
喉頭がん検診

喉頭がん検診

安房医師会では、10月1日~11月30日までの2カ月間、各指定医療機関(次表)で「喉頭がん検診」を行います。検診対象者は50歳以上の男性で、声がかすれたりしておかしいなどと思われる人です。実施期間/10月1日(金)~11月30日(火) 受診方法/実施期間内に保険証を持参して、直接医療機関で

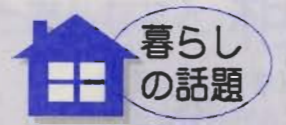
▼喉頭がん検診 指定医療機関

医療機関名	電話
耳鼻咽喉科白輪医院	22-0381
館山市 本位田耳鼻咽喉科医院	22-1797
北条病院	23-1966
鴨川市 亀田総合病院	92-2211
亀田クリニック	99-2211
鋸南町 ぞうさん耳鼻咽喉科クリニック	50-1100
和田町 中原病院	47-2021
千倉町 山本医院	44-0899
白浜町 和瀬医院	38-2313

受診してください。診療期間内ならいつでも受診できます。予約など、事前の申し込みは必要ありません。

訂正

8月号広報「だん暖たてやま」20ページの「麻しん・風しん・三種混合予防接種・委託医療機関」の表中、次の医療機関の電話番号が間違っていました。正しくは次のとおりです。
▽鈴木医院(神戸) ☎28-2010
▽九重鈴木医院 ☎22-9131
▽西岬診療所 ☎29-10030
▽野原皮膚科内科 ☎22-0333



暮らしの話題
早期発見・早期治療に
大腸がん検診



安房医師会病院
院長 上村公平さん

大腸がんは近年、急激に増加しています。このままでは、近い将来、現在のがん死亡率トップの胃がんを抜くともいわれるほどです。この大腸がんの増加の原因は、高脂肪や低繊維食といった欧米化した食生活が大きく関わっています。肉類を多く摂取し、野菜や果物をあまり摂取しない食生活や運動不足が、消化器である胃や腸のはたらきに強く影響するのです。

したがって、大腸がんを予防するためには、脂肪を控えめに、繊維の多い、いわゆる和風の食事を主体に、適度に運動することが大切です。40歳以上の人は将来に向けて生活改善を。しかし、大腸がんと食生活の関係は、肺がんと喫煙ほどの強い関係はなく、また食生活を急にあらためたからといって、腸内の環境が急に変わるわけではありません。その効果が現れる

までには長時間を要します。40歳以上の人は、将来に向けて生活スタイルを改善するとともに、早期発見・早期治療によるがん死亡の予防がより必要になってきます。大腸がんで亡くなる危険性は、毎年の検診で減少します。大腸がん検診は、大腸がんによる死亡を減少させるために行われています。便潜血検査による大腸がん検診を毎年受けてい

れば、受けていない人と比べ、大腸がんで亡くなる危険性は40%以下に減少します。大腸がんは、早期に発見できれば、治る可能性が非常に高いがんといわれています。しかし、大腸がんもほかのがんと同じように初期にはあまり自覚症状が現れません。大腸がんから身を守る最良の手段が検診です。年1回の検診を受け、いつまでも健康な毎日を過ごしてください。

こんなことあんなこと 相談案内 お気軽にどうぞ

相談はすべて無料です(土曜・日曜・祝日は休みます)
 秘密は厳守されますからお気軽にご相談ください

<h3>心配ごと</h3> <p>(一般相談員による相談) 日時/毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 午前10時~午後3時 (専門相談員による相談) 日時/毎月第1、第3火曜日 午後1時~3時 対象/一般相談員の相談を受けた人、 1日4人まで 場所/市民センター 問合せ/社会福祉協議会 ☎23-5068</p>	<h3>人権相談</h3> <p>日時/10月13日(木) 午前10時~午後3時 場所/市民センター 問合せ/法務局館山支局 ☎22-0620</p>	<h3>身障・知的障害</h3> <p>日時/身障:毎月第2金曜日 知的障害:毎月第4火曜日 午後1時~3時 場所/身障:伊賀整形外科クリニック 知的障害:田村病院 申込/社会福祉課に必ず事前に申し込みをしてください。</p>																								
<h3>介護</h3> <p>在宅での介護に関する心配ごと、悩みごと 日時/24時間・毎日 場所/館山市なのはな在宅介護 支援センター ☎29-2800</p>	<h3>乳幼児</h3> <p>◎乳児健診 日時/10月27日(水) 対象/4カ月児 受付時間/午後1時30分~2時30分 ◎乳児相談 日時/10月5日(火) 受付時間/午前9時30分~10時30分 ◎1歳6カ月児健康診査 日時/10月7日(木) 対象/10年3月生まれ児 受付時間/午後1時20分~1時50分 ◎3歳児健康診査 平成8年4月生まれは、10月28日(木)に行います ※場所はいずれも保健センター</p>	<h3>不用品情報コーナー</h3> <p>みなさんの不用品交換のお手伝いをします。ほしい、譲りたいなどのご希望をお寄せください。 お問い合わせは、商工観光課消費生活係(☎22-3111内線596)へどうぞ。</p> <p>◎希望します【希望条件】 【相談】館野幼稚園服(夏・冬)・館野小学校体操服女子用(120cm~140cm)・チャイルドシート 【無料】クーラー</p> <p>◎譲ります【希望条件】 【相談】学習机・冷蔵庫(高さ110cm~135cm)・ビールストッカー・車椅子 【無料】苗(ミント・アロエ)・子供用フード付ジャケット(100cm)</p>																								
<h3>定例行政相談</h3> <p>行政への苦情や意見、要望 日時/10月14日(木) 午前10時~午後3時 場所/市民センター</p>	<h3>消費生活</h3> <p>商品のサービスや苦情・問合せ 日時/10月3日(日)・7日(木)・21日(木) 午前9時~午後4時 場所/市役所市民相談室</p>	<h3>●10月の古紙・紙パック回収日</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>古紙</th> <th>紙パック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>館山</td> <td>3日(日) 19日(火)</td> <td>21日(木)</td> </tr> <tr> <td>北条</td> <td>10日(日) 26日(火)</td> <td>7日(木)</td> </tr> <tr> <td>那古・鷺形</td> <td>24日(日)</td> <td>14日(木)</td> </tr> <tr> <td>西俣・富崎</td> <td>7日(木)</td> <td>28日(木)</td> </tr> <tr> <td>神戸</td> <td>4日(月)</td> <td>28日(木)</td> </tr> <tr> <td>豊房</td> <td>21日(木)</td> <td>28日(木)</td> </tr> <tr> <td>館野・九重</td> <td>20日(水)</td> <td>14日(木)</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎新聞、雑誌、ダンボールに分けてごみ搬出場所へ ◎回収日の午前8時30分までに ◎雨でも回収します。濡れないように、ビニールなどで覆ってください ◎紙パックは切り開き、洗ってたばねてください</p>	地区名	古紙	紙パック	館山	3日(日) 19日(火)	21日(木)	北条	10日(日) 26日(火)	7日(木)	那古・鷺形	24日(日)	14日(木)	西俣・富崎	7日(木)	28日(木)	神戸	4日(月)	28日(木)	豊房	21日(木)	28日(木)	館野・九重	20日(水)	14日(木)
地区名	古紙	紙パック																								
館山	3日(日) 19日(火)	21日(木)																								
北条	10日(日) 26日(火)	7日(木)																								
那古・鷺形	24日(日)	14日(木)																								
西俣・富崎	7日(木)	28日(木)																								
神戸	4日(月)	28日(木)																								
豊房	21日(木)	28日(木)																								
館野・九重	20日(水)	14日(木)																								
<h3>家庭教育</h3> <p>生活習慣、登校拒否、非行、性、いじめの相談など 日時/月曜~金曜日 午前9時~午後4時 場所/中央公民館 問合せ/☎23-3111</p>	<h3>市民</h3> <p>市民生活あれこれ、お気軽にどうぞ 日時/毎日 午前9時~午後5時 場所/市役所市民相談室</p>	<h3>結婚</h3> <p>日時/毎月第1、第3日曜日 午前10時~午後4時 場所/市民センター 問合せ/社会福祉協議会 ☎23-5068</p>																								
<h3>児童</h3> <p>家庭関係・養育問題など 日時/毎日午前8時30分~午後5時 場所/市社会福祉課</p>	<h3>年金</h3> <p>厚生年金など(館山市役所は偶数月に開催) 日時/10月21日(木) 午前10時~午後3時 場所/館山市役所 国民年金は、常時市民課で相談に応じます。</p>	<h3>職業</h3> <p>高齢者・パートタイマー 日時/毎週月・火・木・金曜日 午前9時~午後5時 場所/市役所市民相談室</p>																								
<h3>精神保健</h3> <p>不眠、イライラ、対人関係、老人ボケ等の心配 日時/10月5日(火)・10月12日(火) 10月19日(火) 午後1時30分~3時 場所/安房保健所 申込/安房保健所(☎22-4511)に予約必要</p>	<h3>交通事故</h3> <p>電話でもできます 日時/毎日午前9時~午後4時30分 場所/交通事故相談所安房支所 問合せ/☎22-7111(内線371)</p>																									

伝説と歴史の謎を秘める水をたたえた矢尻の井戸



房総フラワーライン(県道南安房公園線)の洲ノ崎灯台の入り口に「矢尻の井戸前」というバスターがありす。

頼朝上陸地と 矢尻の井戸



そこには小さな公園が整備されていて、矢尻の井戸と呼ばれる井戸が四阿に覆われてあります。井戸枠は直径1mほどの円柱で、高さは約70cmほど。傍らに「源頼朝上陸の地」という石碑が建っています。後に鎌倉幕府を開く源頼朝は、平家のために伊豆の蜷ヶ小島に流されていました。やがて、平家打倒のために兵を挙げますが、夫庭景親の軍勢と石橋山で戦って敗れ、海を渡って安房に逃れて来たといわれています。

その上陸した場所については諸説があり、一つは鋸南町の竜島とするもの、もう一つはここ館山の洲崎ではないかとするものです。前者は「吾妻鑑」という本に「安房国平北郡狐嶋に著かしめたまう」とあることから、狐嶋を竜島と推理しています。後者は、「源平盛衰記」という本に「真鶴岩ヶ崎という所より、安房国洲崎を志して落ち行く程に、安房国洲崎へこそ漕ぎ渡り給いければ」と書かれていることによるものです。「義経記」にも「二十八日の夕暮に安房国洲崎の崎というところに御舟を馳せ上げ」とあり、吉川英治はその小説「新・平家物語」で、この説を取り、洲崎に上陸したと描いています。その真偽のほどは別にして、各書に頼朝は洲崎明神に必勝祈願の参詣したと記されています。その頼朝にまつわる伝説の一つが、この矢尻の井戸なのです。

地元に伝わるその言い伝えは「洲崎に上陸したものの頼朝主従は飲み水に困っていた。そこで頼朝は持っていた弓矢の鏃(矢の先端)で自ら地面を突き刺したところ、滾々と水が湧き出た。それがこの矢尻の井戸である」というものです。井戸の傍らに建つ石碑には、頼朝が洲崎明神に願懸けしたときに詠んだという「源はおなじ流れを石清水、せきあげてたべ雲の上まで」との歌が刻まれています。

「あ、煙が出たよ」。市立博物館で先月28日、原始時代の火起こしを体験する「歴史体験講座・火起こし」にチャレンジが行われました。夏休みの自由研究に間に合わせようという小学生など親子連れ16人が参加。原始時代さながらに、火起こしに挑戦しました。

火と人間とのかわり方を考えてみよう、同館が小学生を対象に開催。午前中は講義を中心に行われ、学習員が火打ち石や虫眼鏡を使って、いろいろな火の起こし方を説明。「もし、火がなかったら」の質問に子どもたちは「花火がでなくなる」「サンマが焼けなくなる」など、ユニークな答えが続出。その後、麻のひもをほぐした火床や、火種をすくう紙製のちりとり、竹とアジサイの枝を組み合わせた火きり棒、杉の板で火きり白を工作。

最初は、最も原始的な「キリモミ式」で、火起こしに挑戦。汗びっしょりになりながら奮闘したものの、煙を出すこともできずに失敗し午前9時は終了。昼食には学習員が起こした火で、同館職員らがトン汁を振る舞い、一息。午後からは、親子交代で「弓きり式」や「ヒモギリ式」で再挑戦。今度は5分ほどで煙が立ち始め「煙が出た」と大喜び。

「火をおこすのってたいへん。道具を考えた昔の人は、すごいと思った」と子どもたち。一日の体験を自由研究にするといい子を「さっそく家で火起こしのことをもとめるよ」とはりきっていました。

親子で歯を食いしばって...原始体験

市立博物館 「火起こし」にチャレンジ

